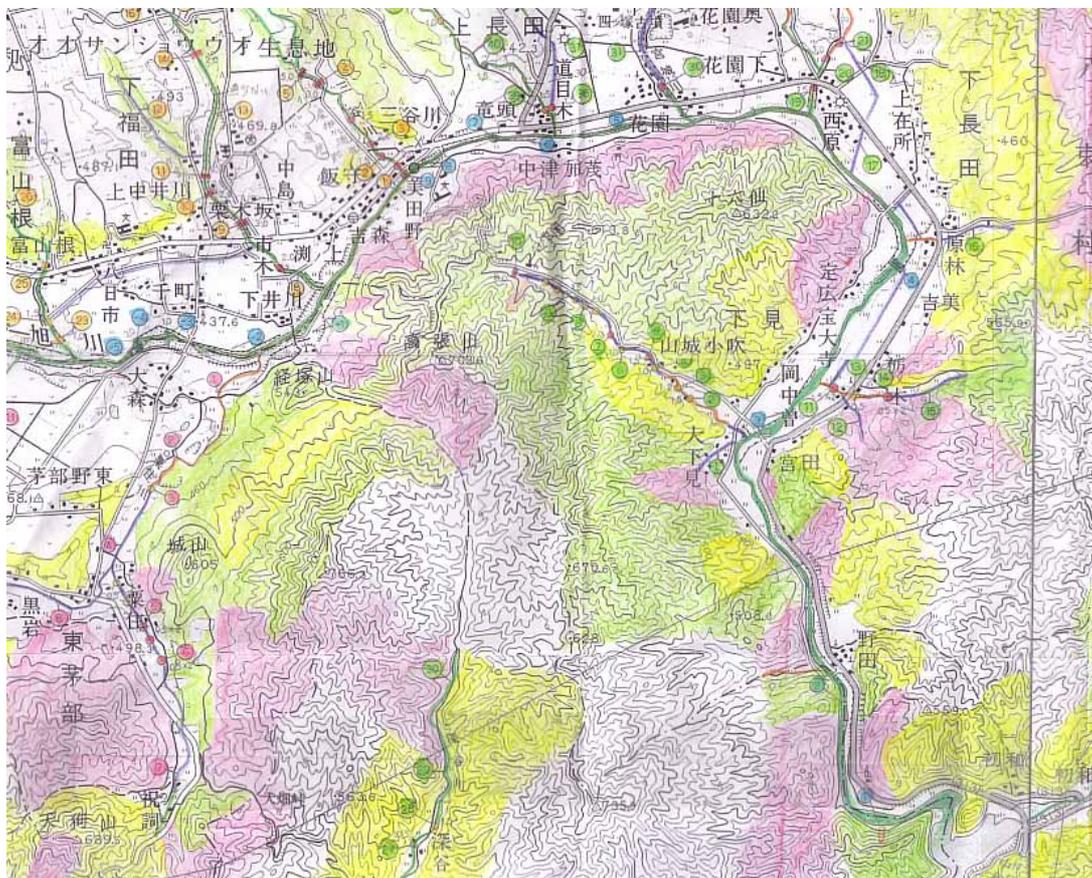
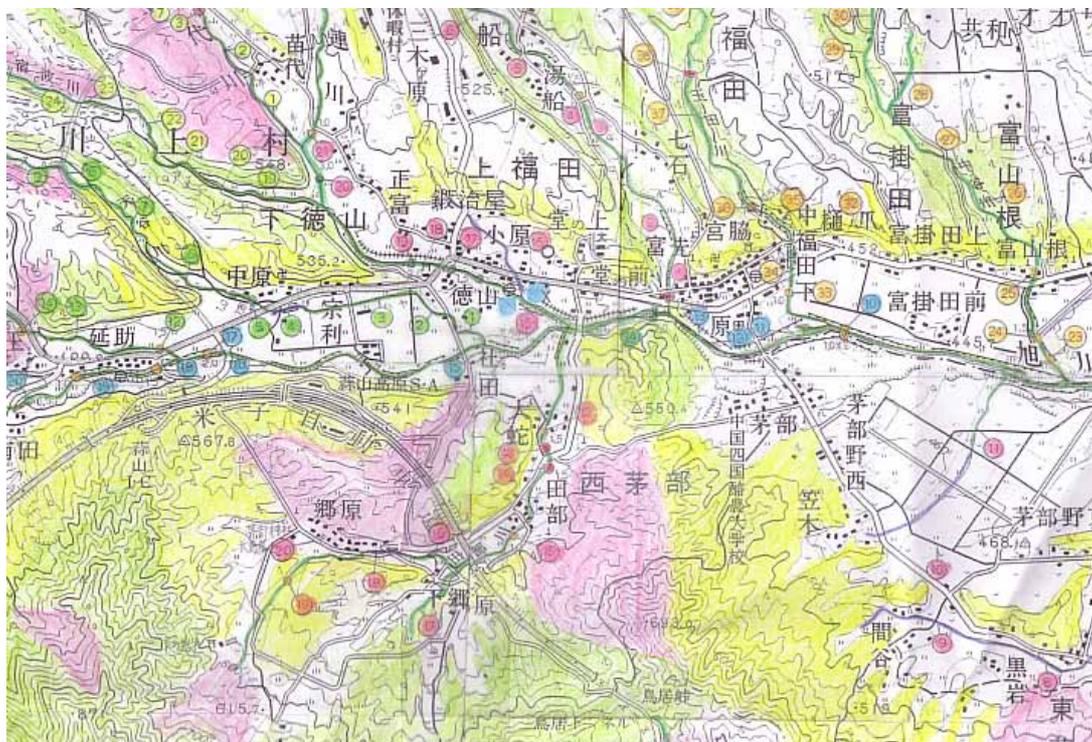


49. 旭川上流域（湯原ダム以上）

湯原ダムから川上村延助までの、延長18kmの区間である。

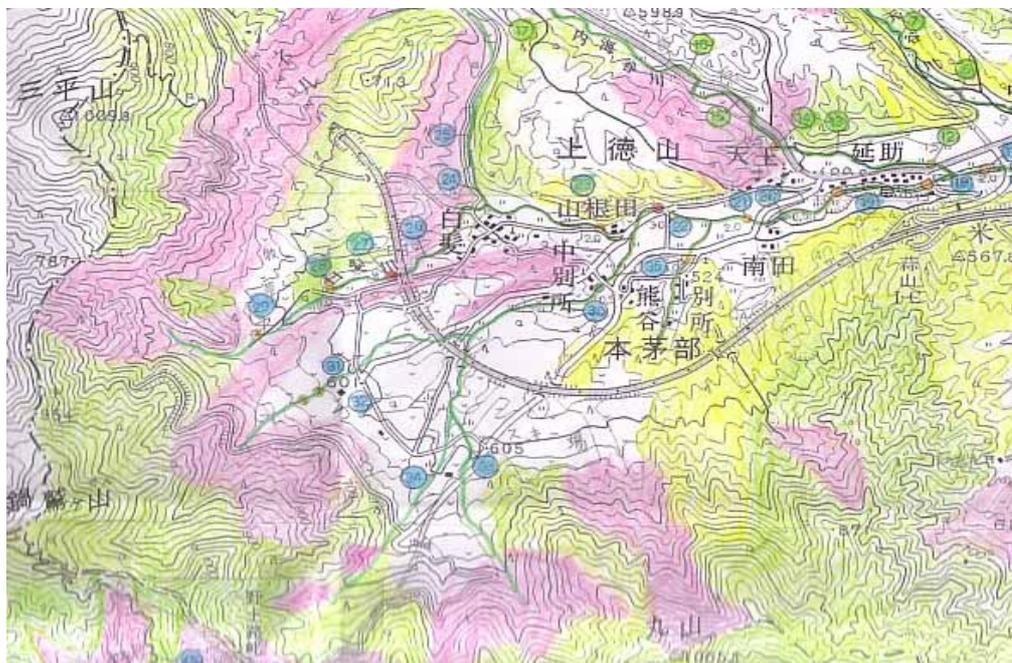


旭 川	河 道 状 況 (%) (延長 18,000m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生 ・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
上	28 5,000m	72 13,000m	0	0	0	0	火山噴出砂 礫、礫、黒 ホク、片岩 類、花崗岩	自然林 40% 混交・植林 30%、草地・ 田畑 30%
流	水質・川の浄 化能力等	水 中 生 物			コ メ ン ト		魚の生 息環境	山椒魚 の生息
域	ほぼ清流	アユ・ヒラメ・カジカ・ホ タル・ハヤ・大山椒魚など、 ウナギはいない			川幅は広く、自然に近い状態 の流れで水質も良い。下長田 から下流は自然流		A	

- ・ 護岸はあるが川幅が広く、一部には自然状態の岸もあり、礫川にはヨシが茂り、ゆったりとした自然の流れを保っている。
- ・ 流域は牛舎・牧草地・畑・田が広がるが、旭川はほぼ清流で水量も多い。
- ・ 流れは瀬・澁・淵などがあり、変化に富み、ハヤ・鮎・ヒラメ・大山椒魚などが生息する。
- ・ 頭首工は魚道があり、その淵などは大山椒魚の住処が多そうである。

50 . 旭川源流域（延助以上）

川上村延助から上流域。



旭川源	河道状況 (%) (延長 10,000m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
川	60 6,000m	40 4,000m	0	0	0	2	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク、片岩類	自然林 40% 混交 30% 草田畑 30%
源	水質・川の浄化能力等		水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息
流域	牧畜の汚水と米子道の凍結防止剤が流入。季節により水質劣化、平時は清水		HWより下流はヒラメの稚魚は死滅、上流は生育する。川は草が茂り、虫・餌が少ないであろう		牧畜とHWにより川の負担大、魚少なく、山椒魚の生息する可能性小さい		B	

- ・ 白髪より下流は護岸 + ヨシ茂り、牛舎多く、尿尿の流出が予想される。
- ・ 上流域は広い牧草地で、放牧も見られる。
- ・ 米子道より下流は冬ヒラメが消えるが、上流には生息する。
- ・ ヒラメの稚魚は凍結防止剤の流入で死滅する。
- ・ 別所川は牧草地を流れるため、水質劣化が予想される。
- ・ 両川とも山椒魚の生息する可能性はあるが、いないかもしれない。

5 1 . 山城川

八束村大下見で旭川へ注ぐ、延長 2 km の川である。

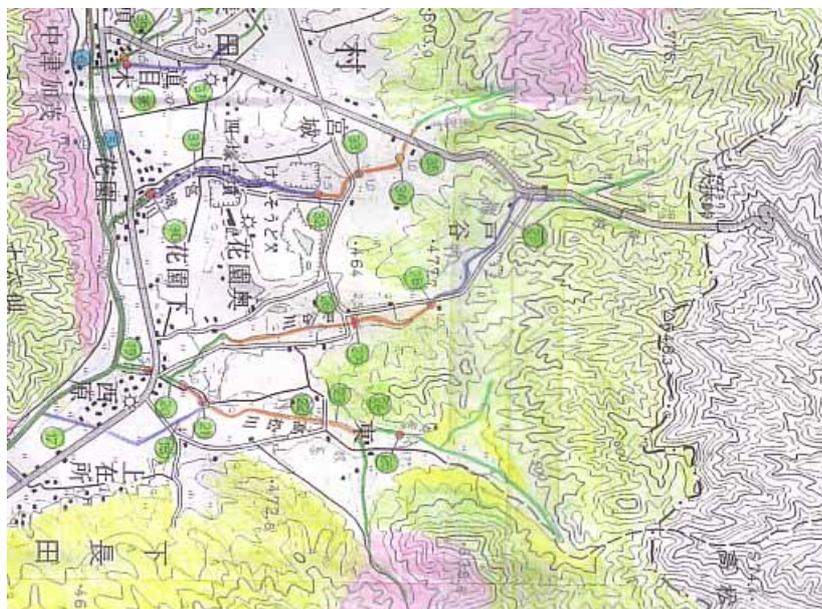


山城川	河道状況 (%) (延長 2,000m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	0	25 500m	0	75 1,500m	1	多数	花崗岩	自然林 80% 混交林 20%
	水質・川の浄化能力等		水中生物	コメント			魚の生息環境	山椒魚の生息
	清流であるが、川は三面張りで浄化能力は低い		魚はいない	S56年災害の復旧工事と区画整備で三面張り河川となり、魚も山椒魚もいなくなった。昔は多数いた			D	×

- ・ 栃ノ木支川、原林支川ともにコンクリートによる三面張り工で固められ、魚の棲める状態では無い。
- ・ 山城川は三面張り護岸工で固められ、小魚がまれにいるのみ。
- ・ したがって、上記いずれの河川も、生物生息環境はD級である。

5 2 . 高松川・戸谷川・宮城川

八束村花園下・下長田を流れる旭川の支川で、各延長 3 km 程度の川である。



高松川・戸谷川・宮城川	河道状況 (%) (延長 9,100m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	25 2,300m	21 1,900m	32 2,900m	22 2,000m	1	8	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林、牧草地、田畑、採土場
	水質・川の浄化能力等		水中生物	コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息	
	清流だが牛の尿尿・排水が流入する、川の浄化能力は低い		下流の一部にハヤ、その他に魚は見られない。	護岸と三面張りで固められ畜産汚水が流出し、魚はほとんどいない、上流は小谷である		D	×	

- ・ 3河川ともに三面張り工・護岸工で固められ、小魚が少々いるのみで、水草と魚の生育環境は悪い。
- ・ 3河川とも、中・上流域に牛舎・放牧地があり、以前は尿尿が流下し、魚は全滅した。現在の水はきれいだが、設備洗浄排水や降雨時に汚水が流下し、年間を通して水質は悪いとのこと。
- ・ 高松川の上流に自然溪流の小川があるが、魚は見えず、山椒魚の生息する可能性は非常に小さい。
- ・ 農耕地を流れる水路は、すべて U 字溝または三面張り工である。

53. 仮)道目木川

八束村上長田を流れる旭川の支川で、2支川延長4,5 kmの川である。

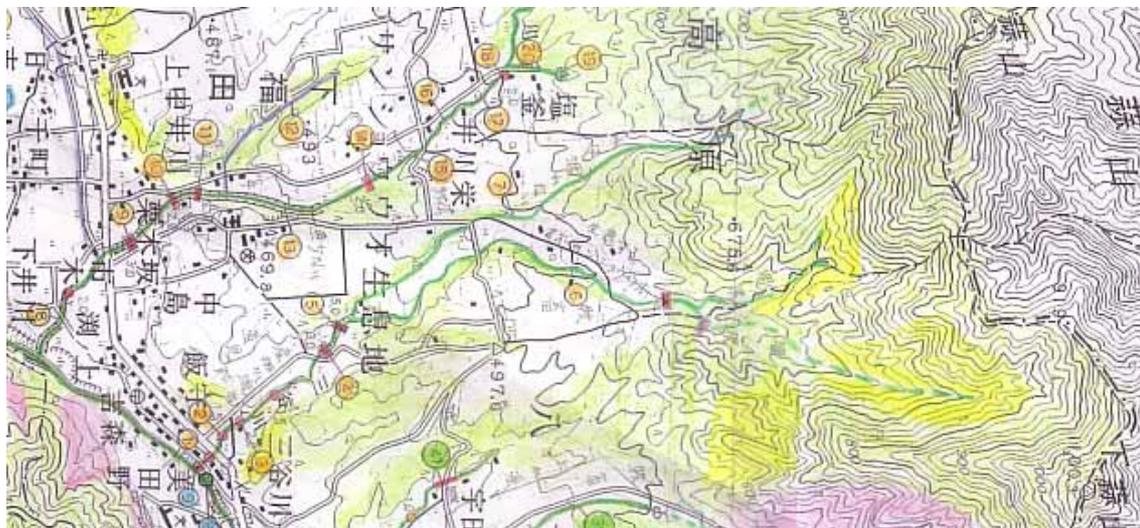


道 目 木 川	河 道 状 況 (%) (延長 4,500m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生 ・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	16 700m	71 3,200m	0	13 600m	0	2	火山噴出砂 礫、ローム、 黒ボク	自然林、牧 草地、田畑
	水質・川の浄化能力 等		水 中 生 物		コ メ ン ト		魚の生 息環境	山椒魚 の生息
	清水でヨシが茂り 浄化能力は高い、 雨時牛舎・牧草地 から汚水が流出		大山椒魚・ウナギが多く いたが今は全くいない。 牧畜と農薬の流出で魚も いなくなった		護岸で固められ住処が 無く魚はいない、上流 は夏枯れ沢となる。雨 時、汚水流入する		C~D	×

- ・ 三面張り工または護岸工+水草となっており、所々に小魚を見るが、魚影は薄い。
- ・ 中・上流域は牧畜で、尿尿が流出し水が汚染され易い。
- ・ 護岸整備されており、魚や山椒魚の住処は無い。
- ・ 以前は山椒魚・ウナギ・ヒラメも多くいたが、S56年災害後の改修工事と農地整備事業により、全て姿を消したとのことである。
- ・ 農薬散布による河川汚染の影響も大であろうとの意見あり。
- ・ 湧水は宇田集落の飲料水、これより上流は渇水期は枯沢となる。

54. 三谷川

八束村上長田を流れる旭川の支川で、2支川延長5kmの川である。

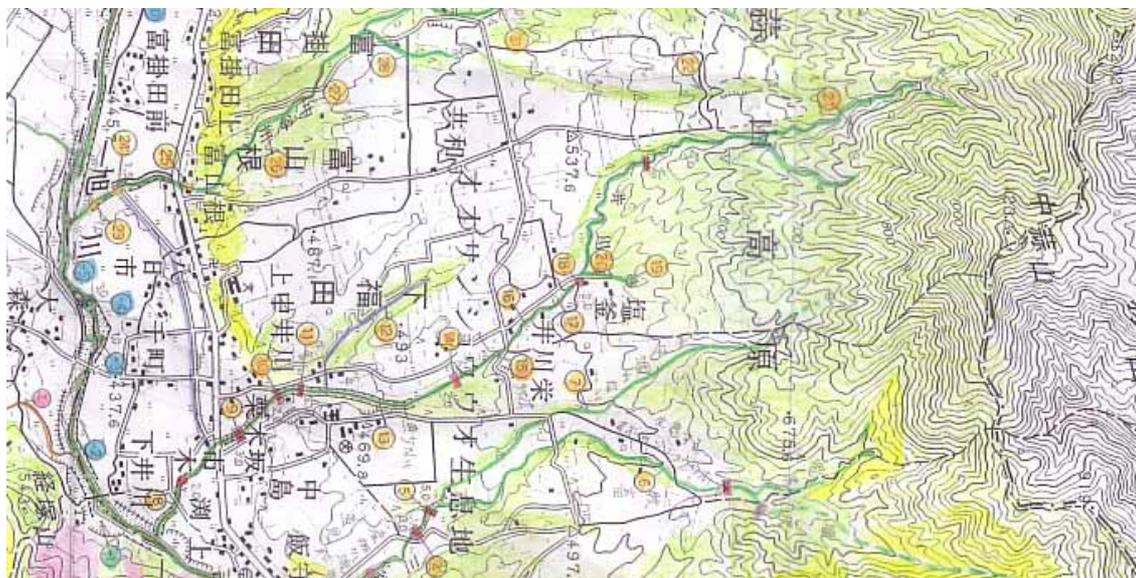


三 谷 川	河 道 状 況 (%) (延長 5,000m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生 ・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	80 4,000m	20 1,000m	0	0	4	5	火山噴出砂 礫、ローム、 黒ボク	自然林、牧 草地、田 畑、荒地
	水質・川の浄化能力 等		水 中 生 物		コ メ ン ト		魚の生 息環境	山椒魚 の生息
	清流で川の浄化能 力は高い、下流部 に産業排水あり		下流はダム・堰多く 魚を見ない、上流に 大山椒魚生息する		中・上流域は自然流で大山椒 魚生息、ダムの上流は枯れ沢 となる。下流は構造物多い		上流A 下流C	

- ・ 下流域は護岸工でヨシが茂るが、産業排水が流入し、魚はほとんど見られない。
- ・ また、砂防ダム・頭首工が多く、魚の移動は不可能である。
- ・ 中流～上流域は自然川谷で、両岸はヨシ・草木が茂り、清流である。
- ・ 上流域に大山椒魚の生息を確認した人あり。
- ・ 砂防ダムから上流は枯れ沢となる。
- ・ 流域は自然林・畑・牧草地である。
- ・ 川沿いの荒地は河川氾濫の安全地帯として、自然状態で放置してある。

55. 井川

八束村下福田を流れる旭川の支川で、延長5 km の川である。



井川	河道状況 (%) (延長 5,000m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	46 2,300m	54 2,700m	0	0	5	2	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林、牧草地、田畑、荒地
	水質・川の浄化能力等		水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息
川	清流で川の浄化能力は高い、牛舎・牧草地あり汚水が流入する		塩釜にヒラメ養殖場、これより上流に大山椒魚が生息しよう。下流は小魚少々のみ		塩釜より上流は自然のV字渓谷、下流は護岸・ダムで固められる。		上流A 下流C	

- ・ 塩釜冷泉から下流は護岸工 + ヨシで、砂防ダム・頭首工が多く、牛舎の尿尿・牧草地の糞尿が流入し、魚はごく少ない。
- ・ 塩釜から上流は自然林の中をV字渓谷で清水が流れ、大山椒魚の生息が期待される。
- ・ 耕地は牧草地が多く、糞尿を肥料として散布している。
- ・ 塩釜に養殖場・釣堀あり。
- ・ 川沿いの荒地は河川氾濫の安全地帯として、自然状態で放置してある。
- ・

56. 中谷川

八束村富山根を流れる旭川の支川で、延長3kmの川である。



中谷川	河道状況 (%) (延長 3,000m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	77 2,300m	23 700m	0	0	0	1	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林、牧草地、田畑、荒地
	水質・川の浄化能力等		水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息
	清流で川沿いはヨシが茂り浄化能力は高い、牧畜多く尿尿・排水が流入する		川はヨシ・雑草が茂り、日当たり悪く虫が育たず魚は少ないが、山椒魚の生息する可能性あり		川沿いは荒地が多く、ヨシ・雑草茂り、自然に帰つつある川と言える		A	

- ・ 下流域以外は主に自然川である。川沿いにはヨシが茂り、川沿いの農地は荒地主体で、川沿いは自然に帰つつある。
- ・ 砂・礫川で清流であるが魚影は薄い。
- ・ 山椒魚の生息が期待される。

三谷川・井川・中谷川ともに川沿いはヨシ・雑草・雑木が茂り、河川氾濫の安全地帯として自然状態で放置してある。

57. 玉田川

八束村中福田を流れる旭川の支川で、延長3kmの川である。

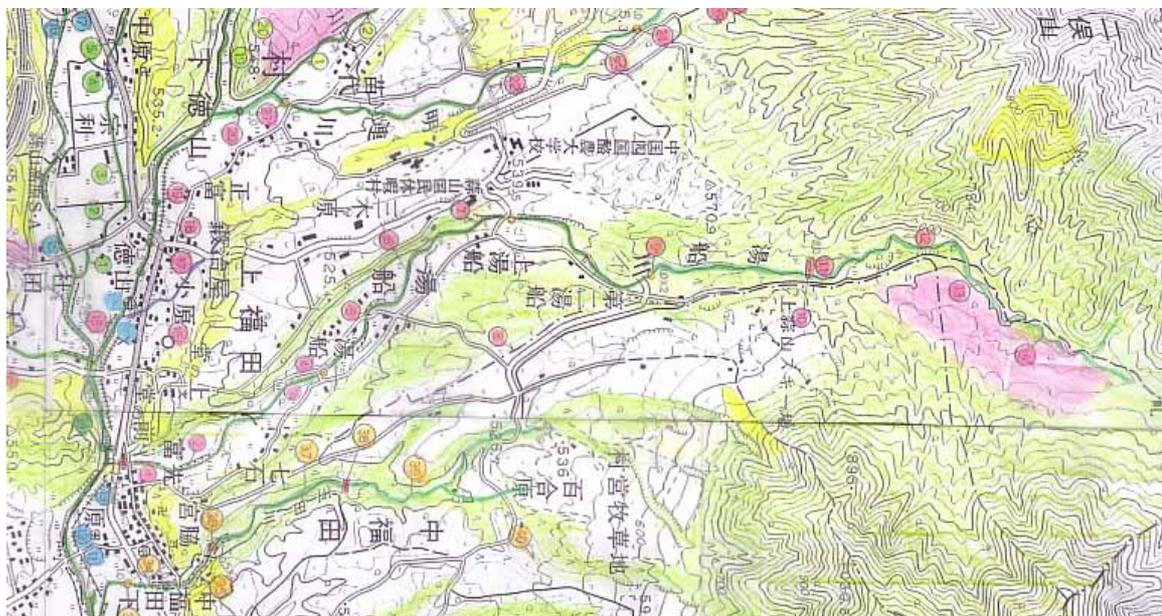


玉田川	河道状況 (%) (延長 3,000m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	43 1,300m	57 1,700m	0	0	1	1	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林、牧草地、田畑、荒地
	水質・川の浄化能力等		水中生物	コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息	
	清流で川沿いはヨシが茂り浄化能力は高い、牧畜多く尿尿・排水が流入する		川は虫も魚も少ない、牧草地で囲まれ、山椒魚のいる可能性は小さい	牧草地を源流とし、汚水の流出とダム・護岸により、魚の生息環境は劣る		B		

- ・ 上流域は村営牧草地。清流であるが、放牧と堆肥による汚水の流入がある。自然河川であるが、流域環境は悪化している。
- ・ 下流域（砂防ダムから下）は護岸＋ヨシが、川沿いは草が茂り荒地となる。魚は少なそうである。
- ・ 砂防ダム－基あり。
- ・ 餌がいなくて、山椒魚の生息には厳しい。

58. 湯船川

八束村上福田を流れる旭川の支川で、延長6,5 kmの川である。

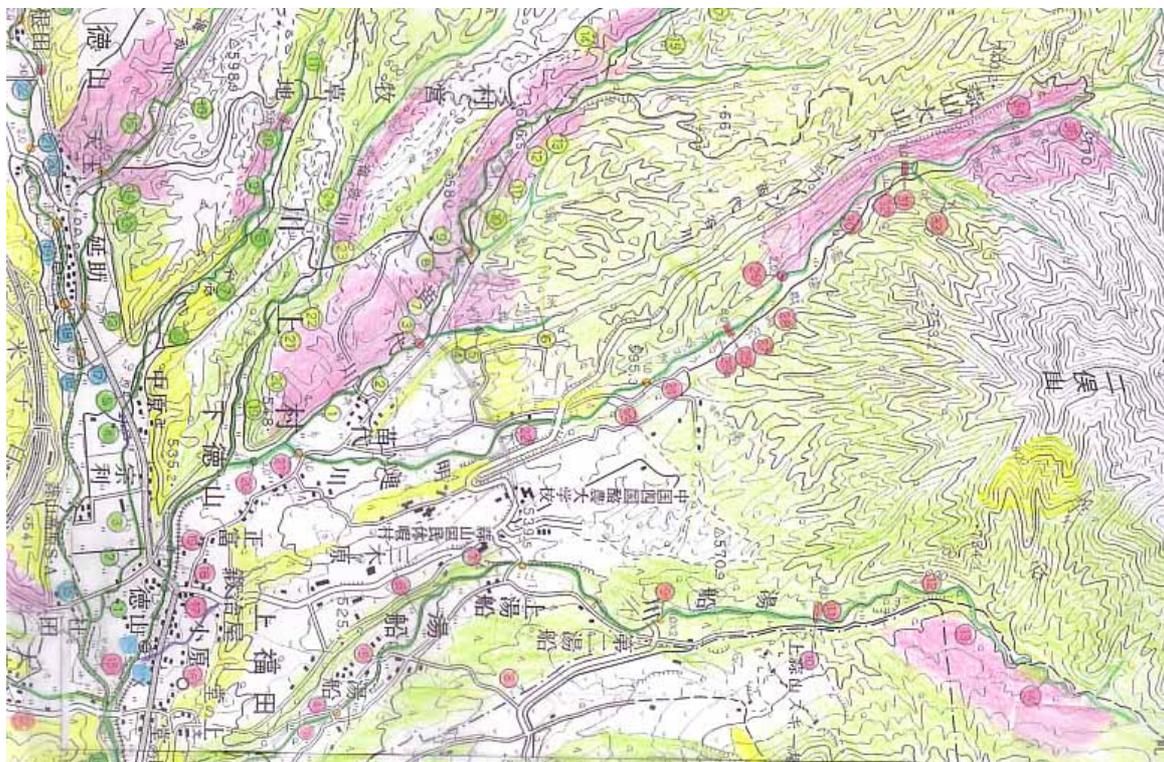


湯船川	河道状況 (%) (延長 6,500m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	46 3,000m	54 3,500m	0	0	1	1	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林、牧草地、田畑、荒地
	水質・川の浄化能力等	水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息	
	自然林主体で川はヨシが茂り清流である、牧草地は中・下流の一部	自然川で上湯船から上流は大山椒魚が生息しよう、下流側も大山椒魚のいる可能性あり		上流は自然状態、下流域は護岸はあるが川幅広く、ヨシが茂り自然に近い流れ。人の立入は大変である		上流A 下流B		

- ・ 下流域は護岸 + ヨシが茂るが、川幅が広くレキ川で自然に近い流れである。
- ・ 上湯船から上流域は自然状態の川で、左岸の一部にスキ - 場と植林地があるが、他の集水域は自然林である。
- ・ 火山泥流の砂礫が分布する。
- ・ 川沿いを十分に観察できないが、自然流でヒラメ、大山椒魚が生息していよう。

59 . 明連川

蒜山大山スカイライン沿いに流れ、川上村上福田で旭川へ注ぐ延長8 km の川である。

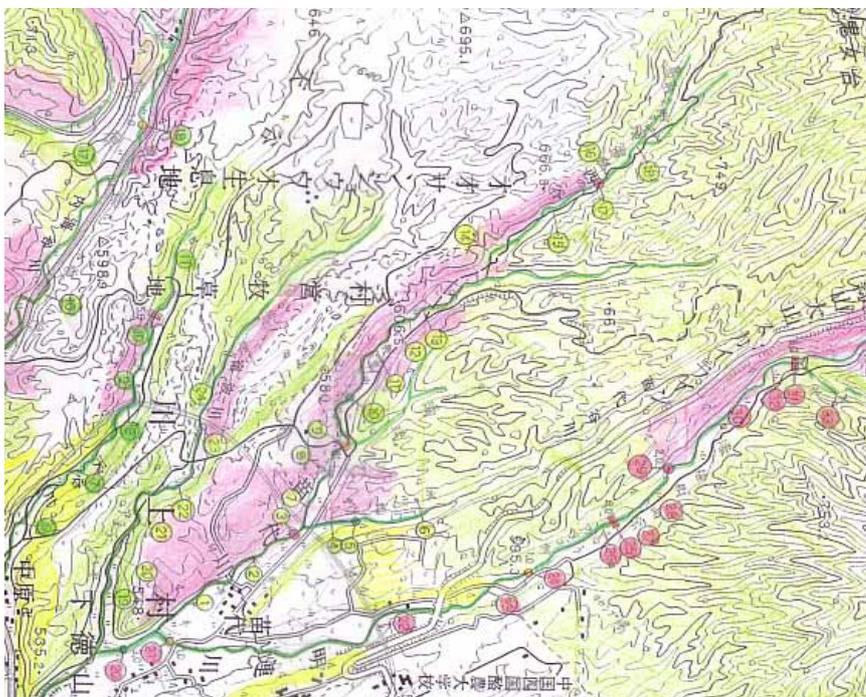


明連川	河道状況 (%) (延長 8,000m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	60 4,800m	40 3,200m	0	0	2	1	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林、植林、草地、畑
	水質・川の浄化能力等		水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息
	清流でヨシが茂る、汚水流入はほとんど無い		下流域はハヤ、中・上流域はヒラメ多。自然豊かで大山椒魚も生息しよう		自然豊かな流れで大山椒魚も生息しよう		上流A 下流B	

- ・ 下流域は護岸 + ヨシが茂る清流である。
- ・ 中・上流域はほぼ自然河川なるも、砂防ダムが二基ある。
- ・ ヒラメ・カモ生息、山ブドウ栽培・漆植樹。上流域に国有植林地あり。
- ・ 清流でなんとか山椒魚も生息しよう。

60 . 苗代川

蒜山大山スカイラインの西側を流れ、川上村下徳山で明連川へ注ぐ延長 7,5km の川。

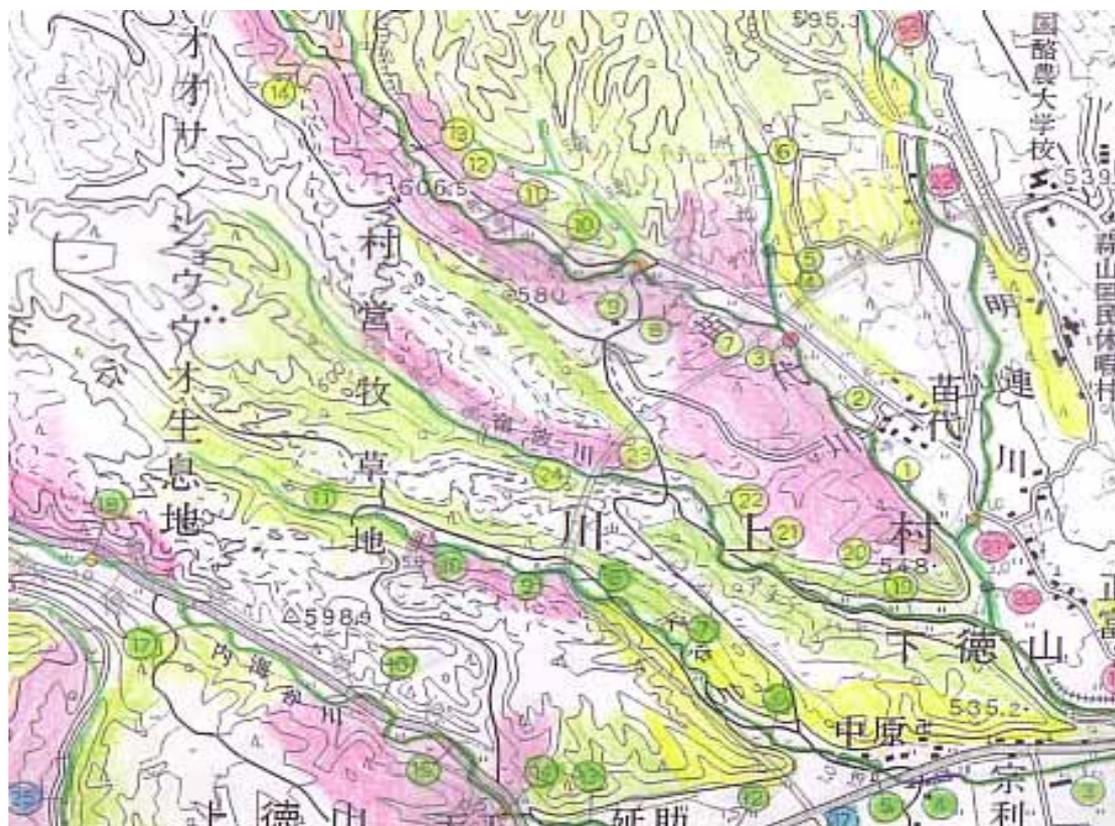


苗代川	河道状況 (%) (延長 7,500m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	63 4,700m	37 2,800m	0	0	0	2	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林 70% 植林 20%、 田畑 10%
	水質・川の浄化能力等		水中生物	コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息	
	自然林主体で川はヨシが茂り清流、苗代に牛が多く汚水流入する		川は日当たり悪く虫・魚は少ない。上流に山椒魚の生息する可能性あり	川沿いは荒地多く、草が茂り自然に帰つつある。餌が少ないが山椒魚の生息も期待される		上流 A 下流 B		

- ・ 徳山・苗代から西ノ谷分岐点までは護岸 + ヨシ川、分岐点から上流は自然流の川である。苗代に牛舎多い、西ノ谷分岐までは牧草地多い。
- ・ 西ノ谷分岐までは植林、分岐点より上流は自然林で、鳥取大学演習林あり。
- ・ 苗代谷川の分岐点は流水が少ないので、中～上流は枯れ沢の可能性が高い。
- ・ 中・上流域に大山椒魚の生息する可能性あり。

61. 宿波川

川上村下徳山で明連川へ注ぐ延長3 km の川である。

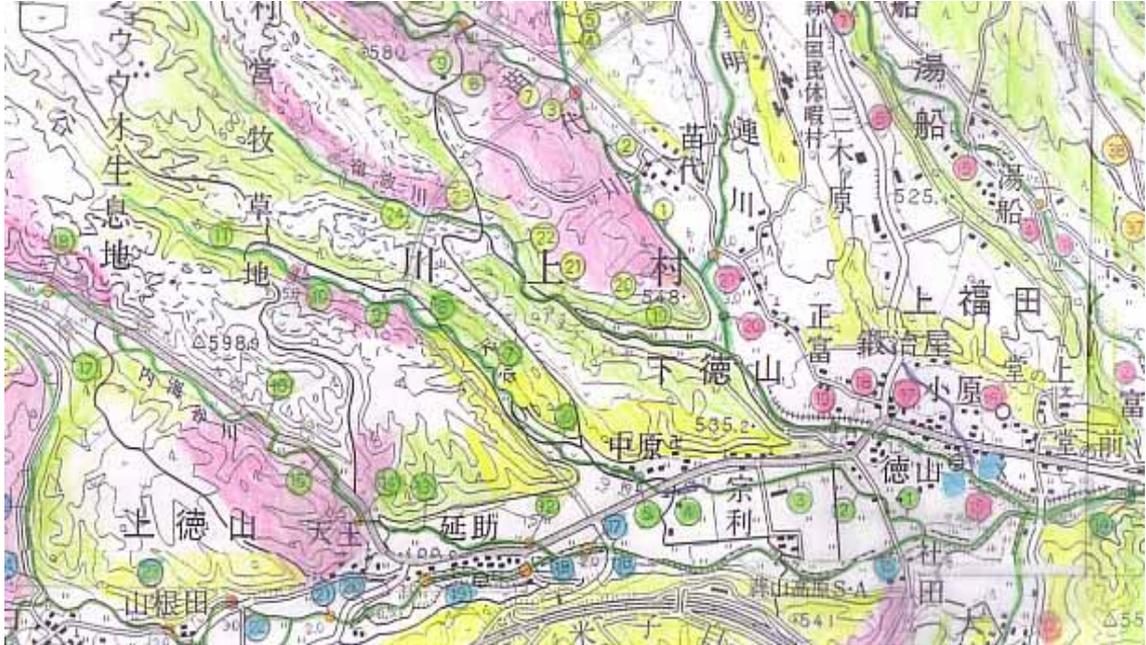


宿波川	河道状況 (%) (延長 3,000m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	50 1,500m	50 1,500m	0	0	0	0	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク	自然林 80% 植林 20%
	水質・川の浄化能力等	水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息	
	川沿いは全て荒地となり、ヨシが茂り清流	ヨシが茂り日当たり悪いがハヤ・ヒラメが泳ぐ。山椒魚の生息も期待される		川沿いの耕地は全て荒地、上流は自然流、下流は護岸が残る		上流A 下流B		

- ・ 上流域は自然林・自然河川・荒地で立ち入り困難。
- ・ 下流域は護岸+ヨシが茂り、川沿いは全て荒地となる。
- ・ ヒラメ・ハヤがいる。山椒魚の生息する可能性あり。

62. 天谷川

川上村下徳山で旭川へ注ぐ延長 4,5km の川である。

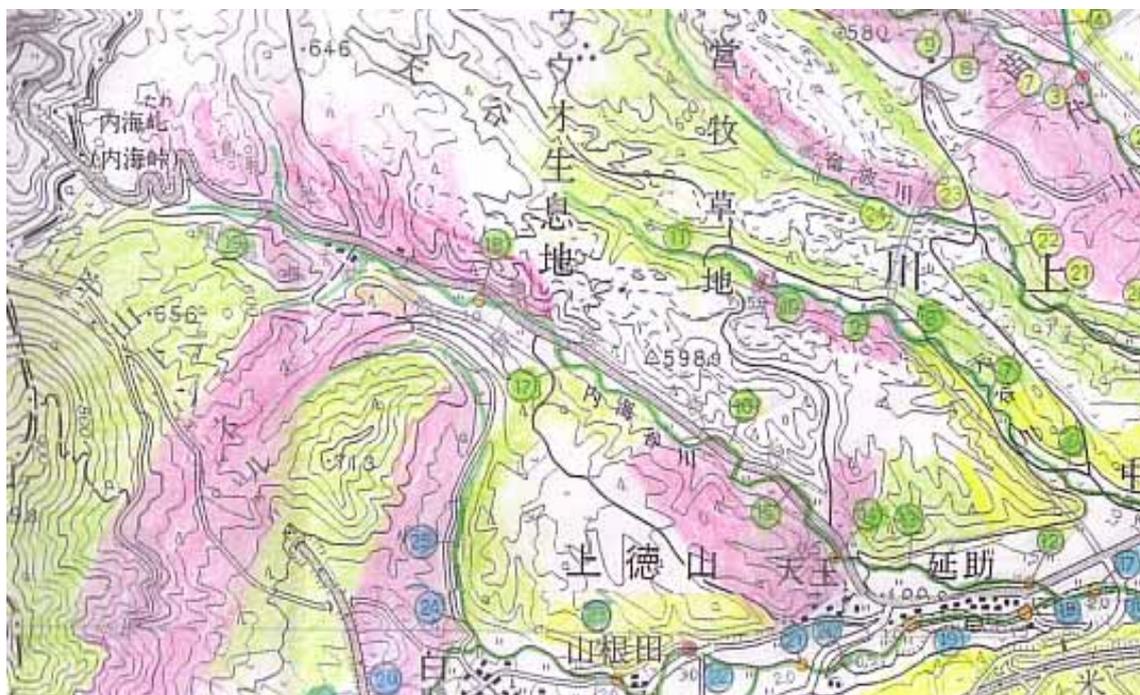


天 谷	河 道 状 況 (%) (延長 4,500m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生 ・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	56 2,500m	44 2,000m	0	0	1	0	火山噴出砂 礫、ローム、 黒ボク	自然林 80% 植林 10% 混交林 10%
川	水質・川の浄化 能力等		水 中 生 物		コ メ ン ト		魚の生 息環境	山椒魚 の生息
	清流である		谷はヒラメがおり、山椒魚も期待される。平地は護岸で小魚少々のみ		谷は全て荒地で自然流、山椒魚も生息していよう。平地は護岸+ヨシで小魚のみ		上流A 下流B	

- ・ 下流（中原以下）は護岸+ヨシでハヤ生息。
- ・ 上流は自然河川で自然林、川沿いは全て荒地。
- ・ ヒラメがおり、大山椒魚の生息する可能性あり。
- ・ 両側尾根筋は牧草地となる。

63. 内海谷川

川上村延助で旭川へ注ぐ延長4kmの川である。

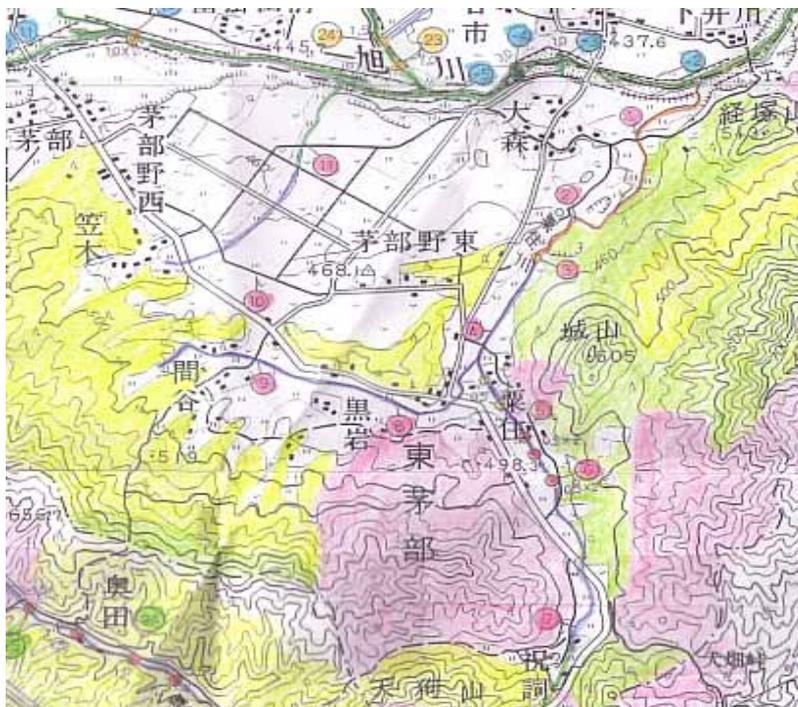


内 海 谷 川	河 道 状 況 (%) (延長 4,000m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生 ・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	63 2,500m	37 1,500m	0	0	0	0	火山噴出砂 礫、ローム、 黒ボク	自然林 70% 植林 30%
	水質・川の浄化 能力等	水 中 生 物	コ メ ン ト			魚の生 息環境	山椒魚 の生息	
	川沿いは全て 荒地で、ヨシが 茂り清流である	ヒラメ多く、山椒 魚も生息していよ う	人家・農地無く、自然の流れ。凍結 防止剤の散布少なく、ヒラメの稚魚も 生育するとのこと			A		

- ・ 下流域は護岸＋ヨシ、清流でヒラメが多い。
- ・ 中・上流は主に自然河川でヨシが茂り、川沿いはほとんどが荒地である。
- ・ 上流に鳥取大学演習林あり、植林・自然林が半々。
- ・ 中流の左岸斜面は草地、右岸は草・自然林・植林。
- ・ 凍結防止剤をあまり散布しないので、ヒラメがおり山椒魚のいる可能性あり。

64 . 粟住川

川上村東茅部を流れて旭川へ注ぐ小川である。

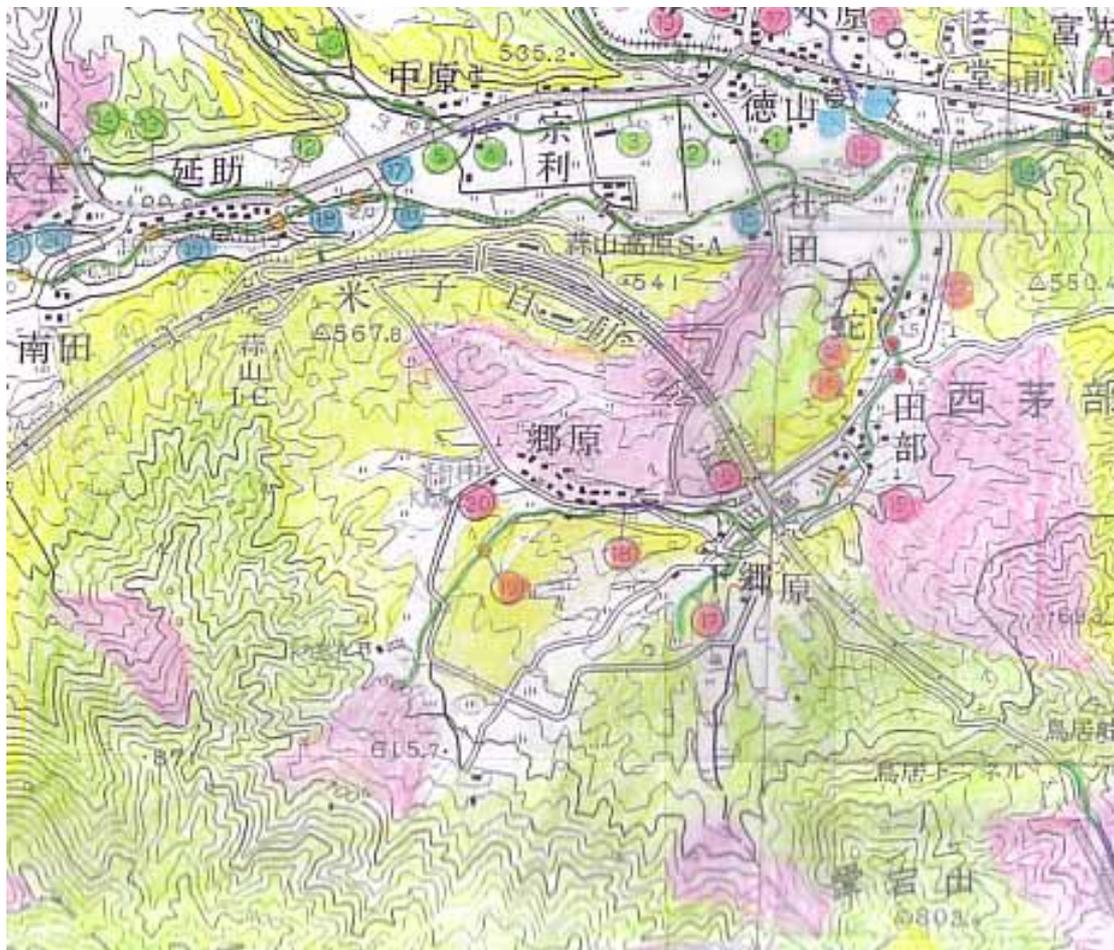


粟住川	河道状況 (%) (延長 5,200m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	0	0	23 1,200m	77 4,000m	0	3	火山噴出砂礫、ロ-ム、黒ボク片岩類	自然林 30% 混交林 40% 植林 30%
	水質・川の浄化能力等		水中生物	コメソト			魚の生息環境	山椒魚の生息
	牧畜と畑が多くやや濁った水で泡立ち、三面張で浄化能力なし		魚住まず	三面張りで一部護岸工。畜産の汚水が入り、水質悪い			D	×

- ・ 川は全てブロック積護岸または三面張り工としており、魚の棲めるところは無い。
- ・ 旭川合流点直上に下水処理場あり。
- ・ 流域の集落は畜産が多く、その尿尿が流出する。また、大根の洗浄水が流下するため、水は暗色系に濁り、泡が浮き水質は悪い。
- ・ 畑は牧草地で堆肥を散布している。
- ・ 平地・台地・段丘地は砂礫・泥質層・黒ボク分布。
- ・ ヒラメ・山椒魚はいない。

65 . 田部川

川上村西茅部を流れて旭川へ注ぐ小川である。



田部川	河道状況 (%) (延長 3,500m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	8 300m	86 3,000m	0	6 200m	0	2	火山噴出砂礫、ローム、黒ボク片岩類	自然林 40% 混交林 50% 草田畑 10%
	水質・川の浄化能力等	水中生物	コメント			魚の生息環境	山椒魚の生息	
	山林・草地で清流である	護岸で挟まれ、住処は無く、魚は少ない	人家が開け魚の住みにくい川である 山椒魚のいる可能性はごく小さい			B		

- ・ 天岩戸神社から下流は護岸 + ヨシ主体で牧草地が広がり、ヒラメがいる程度か。
- ・ 山椒魚の生息する可能性は小さいが、源流域に生息しているかもしれない。